

常任委員会の審査

本会議から付託された議案の審査の主な内容は次のとおりです。

総務企画

当委員会には条例の一部改正及び条例制定の7議案が付託されました。事務分掌条例の一部改正は経済部を農政部と商工観光部とするもの。防災会議条例の一部改正、職員の育児休業等に関する条例の一部改正、特別会計条例の一部改正、特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正、市長及び副市長の給与及び旅費支給条例の一部改正は、市長30%、副市長20%の期末手当を減額するものです。

現状の財政状況の中でこうした考えになったこと、運用益を必要な事業には利用していきたいこと、償還終了後は地域振興のため自主財源として引き続き対応できること等が説明されました。この基金は地域の一体感の醸成と地域振興のために、総額25億円を5年間で積み立てる旨の答弁がありました。7議案すべて全会一致で可決承認されました。

市民経済

消費生活センターは第二庁舎1階に

移設先となる消費者センターなどの現地調査を行った後、付託されている2議案について審査しました。

渋川市消費生活センター条例の一部を改正する条例は全会一致で可決。

質疑 相談件数と内容は。

答弁 昨年は550件で、多重債務や金融商品被害、架空請求など様々です。

質疑 弁護士など専任の対応が必要と考えるが。

答弁 内容が様々なので、特定の方にお願ひする考えはありません。

渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例は全会一致で可決。

質疑 中小企業の厳しい現状の認識は。

答弁 申請数の増加などを見ても資金繰りは厳しいと思います。県との事業であり、対象者には適切に対応したいと考えます。

またTPP交渉参加反対に関する請願は、議会として慎重に対応すべきと反対意見があつたが、賛成多数で採択となりました。

建設水道

市道の路線の廃止と認定については、廃止が3路線、認定が7路線で、いずれも

全会一致で可決されました。認定においては、高崎渋川バイパス3期工区事業で、

移管費用について協議されたが発生しないものとして示されました。また、伊香保温泉再生事業による石段延伸に伴い、新規に延伸された石段が認定され、新設路線築造に伴い、石段下路線を新設するもので、全会

一致で可決されました。

渋川市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例は、川島地区農業集落排水処理施設建設工事完了に伴い、新たに設置する排水処理施設の名称・区域・処理人口及び処理場の位置が定められ、全会一致で可決されました。

渋川市水洗便所改造資金貸付条例の一部を改正する条例は、水洗化の促進を図るため、下水道法第11条の3第1項に規定する期間を経過した場合においても、無利子とすることに、全会一致で可決されました。

渋川市保育所条例の一部を改正する条例は、

子育て世帯の支援を目的として、市立幼稚園入園児で、3人目以降の園児の保育料を免除する規定を加えるための条例改正です。

教育福祉

和歌及び損害賠償の額を定めることについて
敷島緑地公園マレットゴ

ルフ場内でプレー中に転倒し負傷したことによる損害賠償をするものです。

渋川地域介護認定審査会共同設置規約の変更に關する協議について

要介護認定者申請件数の増加が予想されるため審査委員会の委員を7人増やし31人にするものです。

渋川市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例

子育て世帯の支援を目的として、市立幼稚園入園児で、3人目以降の園児の保育料を免除する規定を加えるための条例改正です。

渋川市保育所条例の一部を改正する条例
渋川市第二保育所が廃止され4月から行幸田保育園に統合されるための条例改正です。

渋川市保育児童委託条例の一部を改正する条例
委託先の行幸田保育園が新築移転するための地番の変更です。いずれも全会一致で可決されました。